

日々の生活の中で、誰かに相談したいと思っていることや疑問に感じていることはありませんか。秘密は厳守されますので、ひとりで解決しようと思わず、まずは各種無料相談窓口にご相談してみたいですか。

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と体温測定の実施にご理解、ご協力をお願いします。お出かけ前に、ご自宅で体温を測定し、37.5℃以上ある場合のほか、咳症状や倦怠感などがある場合は、相談を見合わせてください。相談会場でも体温測定を行い、37.5℃以上ある場合や咳症状がある場合などは、電話相談への切り替えや相談の延期などをさせていただきます。

12月の相談



静岡牧之原茶マスコットキャラクター

一般相談

日常生活の中での困りごとや悩み、分からないことなどの相談を受け付けます。困ったらまずは相談を。期日 月曜日～金曜日 時間 9:00～12:00 13:00～16:00 会場 市民相談センター 市民相談センター ☎030088

消費生活相談

契約トラブルや多重債務、通販、インターネット関連など、消費や契約に係る相談を受け付けます。期日 月曜日～金曜日 時間 9:00～12:00 13:00～16:00 会場 市民相談センター 市民相談センター ☎030088

法律相談(先着8人)

相続や遺産分割、離婚、多重債務や債務整理などの法律解釈や手続き、人権に関する相談などを無料で受け付けます。弁護士、行政相談員、人権擁護委員が1回30分まで対応します。相談時には、参考となる書類などを持参してください。相談を受けるには、当日電話予約が必要です。

期日 12月2日(木)・16日(木) 時間 10:00～12:00 13:00～15:00 会場 市民相談センター 予約 8:30～ 当日電話予約のみ

市民相談センター ☎030088

心配ごと相談

日常生活から起こる家庭問題や金銭貸借などの紛争を解決。司法書士が対応します。事前予約可。

期日 12月9日(木)・23日(木) 時間 9:00～11:30 会場 市民相談センター 市民相談センター ☎030088

暮らしなんでも無料相談

日常生活でのトラブルや悩みごと、困ったことなどの相談を受け付けています。

期日 月曜日～金曜日 時間 9:00～17:00 ライフサポートセンターしずおか しいはい事務所 ☎054(646)6055

行政相談

行政相談委員が、行政に対する苦情や要望などの相談を受け付けます。

期日 12月2日(木)・16日(木) 時間 10:00～12:00 会場 市民相談センター 市民相談センター ☎030088

女性相談

女性の抱えるさまざまな悩みを、女性相談員と一緒に考え、解決の糸口を探すお手伝いを電話や面接にて対応します。

期日 月・火・水・金曜日 時間 9:15～16:00 会場 さざんか 家庭児童相談室 ☎030083

税の無料相談

税に関するあらゆる相談に無料で応じます。事前予約が必要です。

期日 12月16日(木) 時間 13:30～15:30 会場 市民相談センター 東海税理士会島田支部 ☎054736575

介護相談

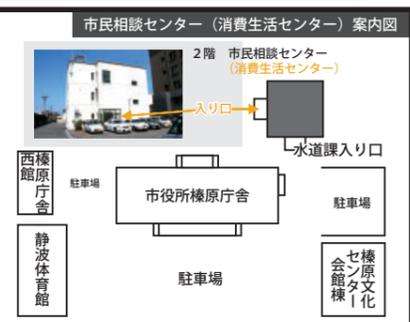
介護する人たちを支えるため、相談・支援体制を整えています。

期日 月曜日～金曜日 *祝日を除く。 時間 9:00～17:00 (水曜日は19時まで) 会場 さざんか 長寿介護課 ☎030076

高齢者虐待予防相談

「高齢者に関する虐待かな」と思ったときの相談です。事前に問い合わせをして、気軽に相談ください。

期日 12月18日(金) 時間 13:30～16:00 会場 さざんか 地域包括支援センターオーリーブ ☎028822



*職員や来庁者など、他人に会うことなく入ることができます

福祉

共にあゆみ共によりそう心をつなぐ牧之原 みんなで支えあい自分らしく暮らせるまち 問い合わせ 社会福祉課 中西めぐみ ☎(23)0072

僕の思いみんなにとどけ

吉田特別支援学校高等部 戸塚勇斗(川崎区)

みなさんにとって大切な人って誰ですか? お父さん? お母さん? 兄弟? 友達? 障がいがあってもなくても みんな誰かの大切な人 大切な地域の仲間 背が高い人や低い人 足が速いや遅いや 勉強は苦手 でもゲームは得意! みんなひとりひとりの個性だよ 障がいがある人は苦しいことや出来ないこともたくさんあるけど 人一倍がんばってるんだ みんなの近くにいるあの子、あの人のために 一緒に一歩ふみだしてみよう



あなたにもできる! 「あいさつしよう」 障がいがある人を見つけたら大きな声であいさつしてね 「見守ろう」 障がいがある人がいたら困っていないか、そっと見守ってあげてね 「歩道をきれいにしよう」 車いすや目の不自由な人が歩きやすいように、物を置いたり 自転車や車を停めないでね 見た目にはわからない障がいの人もいますよ ヘルプマークを持っているよ 困っていたら助けてあげてね



市内には、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を取っている人が2647人います。 何らかの原因で、体や心のどこかがうまく働かないために、普段の生活で周りからの理解や協力が必ず必要になります。 誰もが安心して暮らせる温もりあるまちになるように、一人一人ができることを紹介します。

子育て

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」 ひとりで抱え込まず、連絡・相談してください 問い合わせ こどもセンター 山本和正 ☎(23)0083



オレンジリボンには「児童虐待防止」というメッセージが込められています。オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、家庭や学校、地域などの社会全般にわたって、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、期間中に児童虐待防止のための広報・啓発活動などさまざまな取り組みを集中的に実施します。

市における児童虐待防止推進月間の取り組み

「ポスターなどによる啓発」 「児童虐待防止ポスター」を各自治会、公共機関や医療機関をはじめとした関係機関に掲示をし、児童虐待の早期発見、通報、見守りについて周知します。 「市内商店での街頭啓発」 市民の皆さまに児童虐待防止についての理解を深めてもらうため、市内商店2カ所で街頭啓発を実施します。

虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時には連絡してください ■心配な子がいるけど、連絡していいのかわからない... 子どもが自らSOSを出すことはとても勇気のいることです。連絡することは、親を告発することではなく、子どもへの支援の第一歩となります。 相談者には責任はありません。相談された人が誰であるのかを教えることはありませんし、連絡は匿名でも構いません。相談、通告内容に関する秘密は守られます。 ■子育てに悩みを抱えているけど、誰にも相談してない... 子育てに悩んだり、ときには子どもにも対し、ネガティブな感情を抱えてしまったり... それは決して恥ずかしいことではありません。大切なのは、その気持ちに気づいて誰かに助けを求めることです。 ひとりで抱え込まず、児童相談所や市の窓口で連絡・相談してください。

▼静岡中央児童相談所 ☎054(646)3570 ▼牧之原市こどもセンター ☎(23)0083